

解 答 速 報

埼玉医科大学(前期) 物理

2021年 2月6日実施

1

1 8 2 2 3 5 4 5 5 8 6 1 7 9 8 1

2

9 5 10 3 11 6 12 9 13 5 14 7

3

15 6 16 8 17 4 18 7 19 0 20 4 21 7 22 6 23 1
24 3

【物理(講評)】

- 「粗い板上を運動する小物体とばねとの衝突」「剛体のつりあい」標準問題。完答したい。
- 「ドップラー効果」時間差に関する問なので、苦手な受験生が多い。差のつく問題。
- 「非線型抵抗」キルヒホッフの第2法則と数式で与えられた特性曲線を連立し、さらにその後、2次方程式を解かなければならない。

【総評】試験時間が短くなったが、問題量は例年と比べて変わらなかった。問題は「標準～やや難」レベル。ただし計算量が多く、時間内の完答は難しい。東京医科大と同日試験であることを考慮すると、1は完答、2と3は平均で4割、**全体6割**が正規合格ラインではないか。

メルマガ無料登録で全教科配信! 本解答速報の内容に関するお問合せは… YMS ☎03-3370-0410 まで